

事業概要

中東・北アフリカ地域において、優秀な外国人留学生の獲得を促進するため、リクルーティングから帰国後のフォローアップまで一貫したALL JAPANの留学サポート体制の実現に向けて活動を実施している。

事業実施に際し、日本および対象国の関係者での意見交換の場として、J-MENA (Japan-Middle East and North Africa) プラットフォームを構築している。



事業期間

2018年度～2022年度

主な取組

- (1) 日本留学に関する情報収集・発信
- (2) 優秀な留学生獲得に向けたリクルーティング活動
- (3) 帰国留学生会とのネットワーク構築および広報・リクルーティングにおける協力深化、および日本における就職の魅力発信

現状と今後の取組

中東・北アフリカ地域の現状

- ・人口増加率は約1.8%。24歳以下の若年層が人口に占める割合は、約47%(2016年)。
- ・日本語学習者はアジアやヨーロッパに比べ少数。日本留学試験(EJU)も実施されていない。
- ・日本留学の情報が不足、「留学には日本語習得が必要」「生活費が高い」という誤解がある。
- ・富裕層が通学する都市部の私立学校の多くは、英語による中等教育を実施しており、欧米への留学が多い。
- ・現地でのMEXT奨学金の競争率は高い。しかし各国で政府派遣奨学金を用意している。

今後の取組

国内協力大学向け情報の収集・発信

- ・対象地域および留学生に関する情報収集と分析
- ・日本留学ニーズの収集と分析
- ・ホームページ・SNSを通じた情報発信

リクルーティング支援

- ・留学フェアの開催
- ・マッチング支援: 日本の大学が現地の高校などを訪問する機会を提供
- ・入学試験支援: 日本の大学が現地で行う入学試験の実施協力

留学生／卒業生との連携強化

- ・留学希望者に対する留学体験報告
- ・留学フェアでの出身大学のブース対応など

実施体制

アンカラオフィス

(トルコ)

- ・留学フェアの企画・実施
- ・域内の大学、高校への働きかけ
- ・帰国留学生との連携強化

カイロオフィス

(エジプト)

- ・留学フェアの企画・実施
- ・域内の大学、高校への働きかけ
- ・帰国留学生との連携強化



九州大学
KYUSHU UNIVERSITY

国内連絡会議

国内の協力大学／機関
(2021年3月15日現在)

協力機関

- ・在京大使館
- ・在外日本国大使館
- ・日本学生支援機構(JASSO)
- ・国際協力機構(JICA)
- ・国際交流基金(JF)
- ・日本貿易振興機構(JETRO)

J-MENAオフィス

- ・留学フェア企画・実施
- ・ホームページやSNSによる情報発信
- ・国内連絡会議の企画・実施

協力大学 21大学

- ・会津大学
- ・東北大学
- ・新潟大学
- ・鳥取大学
- ・広島大学
- ・大阪大学
- ・京都大学
- ・京都先端科学大学
- ・同志社大学
- ・立命館大学
- ・芝浦工業大学
- ・筑波大学
- ・東海大学
- ・東京大学
- ・東京外国語大学
- ・東京海洋大学
- ・東京藝術大学
- ・東京工業大学
- ・早稲田大学
- ・福岡女子大学
- ・立命館アジア太平洋大学